

フッ化物の応用による歯科保健の推進について

◆ フッ化物について

フッ化物には、① 歯を強くする ② 初期のむし歯を修復する ③ むし歯原因菌の酸を産生するのを抑制するという 3つのむし歯予防作用があります。

また、フッ化物を応用したむし歯予防には、フッ化物塗布、フッ化物洗口、フッ化物配合歯磨剤があります。

フッ化物応用の種類	対象	頻度
フッ化物塗布 (歯に直接フッ化物を塗る)	乳歯が生えた1歳児頃から	3～4回/年(最低2回)
フッ化物洗口 (フッ化物溶液でうがいをする)	うがいのできる4歳頃から (4歳～14歳までが特に効果的)	保育園・幼稚園：5日/週 小・中学校：1回/週
フッ化物配合歯磨剤	うがいができるようになってから	1回～3回/日

※フッ化物のむし歯予防効果は、生えて間もない歯に最も大きくあらわれます。永久歯のむし歯予防には永久歯が生える4歳頃から生え揃う14歳頃までが適しており、早く始めて長く続けるほど大きな効果が期待できます。

1 主な取組み

(1) 1歳6か月児歯科健診時 フッ化物塗布

1歳6か月児歯科健診時にむし歯予防を目的としたフッ化物塗布(体験)を希望者に実施。

【実績】

年度	受診者数(人)	フッ化物塗布実施数(人)	実施率(%)
平成24	7,130	6,742	94.6
平成25(9月末)	3,337	3,145	94.2

(2) フッ化物洗口新規導入支援事業

むし歯予防と歯科保健意識の向上を図るためにフッ化物洗口の新規導入を希望する保育園・幼稚園を対象に実施。(対象者は在園する4歳児～5歳児のうち希望者)

【実績】

年度	幼稚園・保育園		実施園数	園数	実施率(%)
平成24	幼稚園	市立	4	8	50.0
		私立	6	49	12.2
	保育園	市立	22	22	100.0
		私立	66	129	51.2
計			98	208	47.1
平成25 (9月末)	幼稚園	市立	5	8	62.5
		私立	6	49	12.2
	保育園	市立	22	22	100.0
		私立	67	129	51.9
計			100	208	48.1

※ 保育園数には乳児保育園を含まない。

(黒髪乳児保育園、仁愛乳児園、認定子ども園わくわく保育所)

(3) フッ化物洗口普及モデル事業

むし歯予防効果があるとされるフッ化物洗口の小学校等への普及拡大と実施上の課題等の検証を行う。(対象者は在籍する児童のうち希望者)

【実績】

年度	実施校	実施時間帯	事業開始日
平成24	山本小	毎週水曜 1時間目と2時間目の休み時間	平成25年1月23日
平成25	西原小	毎週水曜日 2時間目と3時間目の業間	平成25年5月15日 (1年生のみ)
	白山小	毎週月曜 朝7時40分から8時25分の間	平成25年7月8日

※ 第3次意向照会結果 (平成25年11月)

- ・モデル事業への参加 検討中4校
- ・説明会の開催 検討中4校

2 今後の予定

(1) 1歳6か月児歯科健診時 フッ化物塗布

幼児のむし歯予防のため、健診時にフッ化物塗布を行い、3歳までに2回以上フッ化物塗布を実施する者の増加を図る。

(2) フッ化物洗口新規導入支援事業

- ・新規導入園の拡大に向け、保育園園長会や幼稚園園長会で説明会を実施。
- ・希望園には別途説明会等を開催。

(3) フッ化物洗口普及モデル事業

- ・モデル校拡大に向け、第3次意向調査結果を踏まえ、学校関係者や保護者等への説明会を開催。
- ・モデル校保護者等を対象としたアンケート調査を実施。

(4) その他

各種イベント等において関係団体と連携し、フッ化物洗口の体験コーナーを設置する等、一層の普及啓発に取り組む。

<具体的な取組み>

- ・歯の祭典 (6月)
- ・食と健康フェア (6月)
- ・市民健康フェスティバル (9月)
- ・CKD悪化防止キャンペーン (11月、3月予定)
- ・その他各区での健康イベント等